

ILFORD PHOTO

フィルム現像チャート

20°C / 68°F 時間 (分):(秒)

現像剤	希釈率	PANF PLUS		FP4 PLUS		HP5 PLUS						DELTA 100 PROFESSIONAL			DELTA 400 PROFESSIONAL						DELTA 3200 PROFESSIONAL					ORTHO PLUS			SFX 200			KENTMERE PAN 100			KENTMERE PAN 400					
		25	50	50	125	200	200	250	320	400	800	1600	3200	50	100	200	200	250	320	400	500	800	1600	3200	400	800	1600	3200	6400	12500	80 (DAYLIGHT) 40 (TUNGSTEN)	200	400	800	50	100	200	320	400	800
EI	原液	04:30	06:30	06:30	08:30	10:00				07:30	10:30	14:00		07:00	08:30	10:30	07:00			09:30		11:30	14:30	19:00	07:00	08:00	09:30	10:30	13:00	17:00	08:00	10:00	14:00	18:00	07:00	09:00	11:00		09:30	13:00
	1+1	06:00	08:30	08:00	11:00	15:00				13:00	16:30			10:00	11:00	13:00	10:00			14:00		17:30									10:30	17:00			08:30	11:30	15:30		16:30	20:30
	1+3	12:30	15:00	17:00	20:00					20:00				15:00	20:00		18:00													16:00					17:30	21:00			25:30	
MICROPHEN	原液		04:30		08:00	09:00				06:30	08:00	11:00	16:00		06:30	08:00	05:00			06:30	07:30	08:30	10:30	14:00	06:00	07:00	08:00	09:00	12:00	16:30	09:00	08:30	10:30	14:30		08:30	09:00		08:00	10:00
	1+1		06:00		10:00	14:00				12:00	15:00				10:00	14:00	08:30			11:30	13:30	15:30	19:00							11:30	15:30	19:00			10:30	14:00		15:00	19:00	
	1+3		11:00		14:00	18:00				23:00					14:00	20:00	16:00													13:30						14:30				
PERCEPTOL	原液	09:00	14:00	09:00	12:00				13:00					12:00	15:00		10:00	12:00							11:00	13:00	15:00	18:00		13:00	14:30			09:30	12:30					
	1+1	10:30	15:00	13:00	15:00				18:00					13:00	17:00		12:30		15:30												20:00			13:30	15:30		23:00			
	1+3	15:00	17:00	17:00	21:00				25:00					16:00	22:00		18:30																							
ILFOTEC DD-X	1+4	07:00	08:00	08:00	10:00	12:00				09:00	10:00	13:00	20:00	08:00	10:30	12:30	06:00			08:00	09:30	10:30	13:30	18:00	06:00	07:00	08:00	09:30	12:30	17:00	10:30	10:00	14:00		08:30	10:30	12:30		11:30	13:00

注意: これらの時間はあくまでも目安です。5分未満の時間では、現像ムラが発生する可能性があります

攪拌: リールタンクおよび深タンクでのマニュアル現像の場合、現像時間は間欠攪拌を基準としています。間欠攪拌は、最初の10秒間にタンクを上下に往復4回反転させ、さらに1分ごとに最初の10秒間にタンクを上下に往復4回反転させます。皿現像、タンク処理などマニュアル現像で連続攪拌をする場合には、現像時間を最大15%まで短縮してください。プレリンスなしのロータリープロセッサを使用する場合、リールタンクの現像時間を最大15%まで短縮してください。ロータリープロセッサでのプレリンス処理は仕上がりが不均一になる可能性があるため、お勧めできません。

定着: 現像後、フィルムを水またはILFORD ILFOSTOP (1+19) を20°C/68°Fの温度で10~30秒間すすぎ、次にRAPID FIXERまたはHYPAM (1+4) を使い、20°C/68°Fの温度で2~5分間定着処理を行います。

水洗: RAPID FIXER や HYPAM などの無硬膜定着剤を使用した場合は、現像処理温度の±5°C (9°F)以内の水温で、5~10分間流水でフィルムを洗浄します。迅速でムラのない乾燥をするために、水洗後にタンクを水で満たし、ILFORD ILFOTOL水滴防止剤 (1+200) をリンス液として使用し、タンクを上下に5回反転させます。

* ILFORD フィルムには ILFORD デベロッパーを使用することをお勧めします。ILFORD 以外の現像剤での現像時間については、Digitaltruth Photo のチャート (<http://www.digitaltruth.com/devchart.php>) を使用することをお勧めします。
注意: ILFORD 以外の現像剤の現像時間は、当社によって検証されたものではありません。